

モーツァルト・サロン会報 NO.87

第87回 モーツァルト・サロン コンサートシリーズ 「永井公美子&矢島愛子デュオリサイタル」特集

2024年4月14日号



シューマン：幻想小曲集 Op.73

ご挨拶

初夏を思わせる 26 度を超える気温で、青空が美しい絶好のコンサート日和になった 4 月 14 日(日)14:00 よりモーツァルト・サロンでは「永井公美子&矢島愛子デュオリサイタル」が開催されました。

幕開けは「ヘンデル：ヴァイオリン・ソナタ第 3 番」。演奏後、永井さんからお話がありました。「皆様、こんにちは。今日は私たちがここで演奏するのが最後になりました。ちょっと寂しいんですけども、沢山の感謝の気持ちを込めて演奏したいと思います。1 曲目はヘンデルのソナタ。これは皆様をお迎えする時にどういう曲がいいかな？というふうに思っていて、華やかで、明るい曲で、ちょっと春らしいかなと思いましたので、これを選ばせて頂きました。2 曲目は、ヴァイオリンの 3 大ソナタと言われる、ベートーヴェンの 5 番スプリングソナタ、9 番のクロイツェルソナタ、ブラームスの雨の歌、の中から今日は「雨の歌」を演奏したいと思います。この曲は、シューマンが体調を崩した時に、ブラームスがシューマンと彼の奥さんを想って書かれた、とても愛の溢れた曲で、雨の歌というのはきくと、ザアザア降りじゃなくて、しとしとと降る感じで、一私たちがドイツに住んでいたんですけどその独特な少し重みのある雨のようですが、それがよく表現されていると思います」。アンケートに、「一音目で涙があふれてとまらなくなった」と書かれたように、情感溢れる演奏で前半が閉じられました。

後半は矢島さんのお話から始まりました。「さて、後半に入りました。まずは、私のソロの演奏からお楽しみ頂けたらと思います。演奏させて頂きますのは、ショパンのピアノ協奏曲第 2 番より 2 楽章をライネッケという作曲家のピアノソロ版で、オーケストラのパートもピアノ 1 台で弾けるように編曲したものです。ショパンのピアノコンチェルトは、1 番と 2 番がございまして、実は、2 番の方が先に書かれたんですね。この 2 楽章は、まだ、今という高校生くらいだったショパンが初恋の相手のことを想って書いた曲なんです。お聴き頂けたら、ああ、昔の高校生ってこんなに精神的に大人だったんだなって驚かれるかなと思います。自分の高校生の時は、安室ちゃんが流行って、すごい眉毛を細くしたり、ソニープラザでルーズソックスを買って、すごく短い制服を着て、そんな感じの高校生が世の中にたくさん溢れていて。私も若干そうだったのかな(笑)その自分の高校生だった時と比較すると、ショパンって本当に成熟していたんだということがわかって頂けると思います。私だったら、もし好きな男の人からこんな曲もらったら、もう駆け落ちしてでもどっか行っちゃうなって思うくらい、胸がキュンキュンしちゃうんですけど、残念ながらこの初恋は上手いかわなくて終わってしまったんですね。でもショパンの熱い想いを、若くて、まだ瑞々しい、そういう想いを是非お聴き頂けたらと思います」。そして、この上なく美しいピアノの音が会場を満たしました。

ここで再び永井さんが登場しました。「今から演奏する「シューマンのファンタジー」という、元々ヴァイオリンとクラリネットの為に書かれた曲ですけども、今はヴァイオリン、チェロ、ヴィオラなどで弾かれます。3 曲の構成になっていて、どれも短い曲で、それぞれ全然キャラクターが違うので、とても面白いかなと思います。2 曲目は「バルトークのルーマニア民族舞曲」という曲です。ロマ(ジプシー)の人たちの独特の寂しさ、嬉しさであったり、その独特のリズムに乗せて、メロディーを演奏します。本当に 6 曲ともキャラクターが違うんですけども、お楽しみ頂けたらと思います」。シューマンでは、憂いや情熱を持った旋律が美しく演奏され、バルトークでは妖艶な旋律、激しい躍動感溢れるロマの人々の世界が目まぐるしく現れました。続く「ラヴェル：ツィガーヌ」では、冒頭のヴァイオリンソロでお客様の心を驚かし、お二人の超絶技巧を披露し、情熱の沢山詰まった演奏が響きました。コンサートは最高潮に達し、感動のあまり涙する方も…。再登場し、アンコールの前に永井さんのお話。「今、お花を渡してくれたのは、2 年生になる私の息子で、一体なんて言って花束を渡すんだと、昨日から 30 回くらい聞かれました。このサロンは、私が日本に帰国してすぐの時から 13 年余り、お世話になりました。本当にここで弾くのが大好きで、サロンに集うお客様の事が大好きです。これまでに、子供を産んで、彼女(矢島さん)も 6 年生の子供がいるんですけども、帰国して何も無い私が、こういう風に家族を持って、仕事を持って、ここまで支えて頂いたこと、本当に愛情でしかなかったな、というふうに思います。最後に 1 曲、「ショスタコーヴィチのロマンス」を弾いて、今日のコンサートをおしまいにしたいと思うんですけども、この曲は「馬あぶ」という映画のテーマミュージックになっているので、映画をご覧になった方がいらっしゃるのかも知れないんですけど、とてもロマンチックで私が大好きな曲ですので、沢山の感謝を込めて、最後に演奏したいと思います。本日は本当にありがとうございます」。そして、歌心たっぷりにあまりにも美しいアンコールの曲が奏でられました。この 13 年余り、アンコール曲には、散々泣かされました。

この日は、お二人にとって当サロンでの最後の演奏になりました。初めて出演された時は、まだハノーファー演劇音楽大学に在籍中で、演奏への若々しい希望と情熱に満ち溢れていました。そして、今やお客様の心に深く感動を与える立派な中堅の演奏家になりました。加えて、この長い年月は優しいお母様になりました。着実に、幸せに人生の階段を上っていることを陰ながら喜ばしく思っております。今まで聴かせて頂きました素晴らしい演奏に心よりお礼を申し上げ、拍手を贈ります。

皆様、お二人のご支援を今後共どうぞよろしくお願い致します。

アンケート集計結果 ご協力ありがとうございました。

1.プログラムの中で良かった曲をお教えてください(何曲でも可)

- ☐ヘンデル：ヴァイオリン・ソナタ 3番 5
- ☐ブラームス：ヴァイオリン・ソナタ 1番「雨の歌」 6
- ☐ショパン＝ライネッケ：ラルゲット～ピアノ協奏曲第2番より（ピアノソロ） 6
- ☐シューマン：幻想小曲集 作品73 5
- ☐バルトーク：ルーマニア民族舞曲 8
- ☐ラヴェル：ツィガーヌ 7
- ☐アンコール曲（ ショスタコーヴィチ：ロマンス ） 5

2.永井公美子さんへ激励のメッセージをお願いします。

- ♪情熱に満ちていて、とても素敵でした。モーツァルト・サロンでのコンサートシリーズが終わってしまうのは名残惜しいですが、今後の先生の演奏も楽しみにしております。今回のプログラム、名曲が勢ぞろいで面白かったです。
- ♪今日はお疲れ様でした。私は余り演奏を聴いた事はありませんでしたが、ヴァイオリンの迫力にびっくりしました。今後共頑張ってください。
- ♪技巧も音楽性も素晴らしくて... 聴きほれました。弾く姿も美しい！！ツィガーヌは圧巻でした。
- ♪公美子さんの音色はパワフルかつ繊細で、大好きです。またコンサートなどありましたら、是非うかがいたと思います。バルトーク、とても勉強になりました！！
- ♪演奏を聴かせていただいたのは3回目程なのですが、その度に素晴らしい演奏に圧倒されます。トークも面白さをふくませながら、ためになるような内容でとても楽しかったです。
- ♪ヘンデルは、体の使い方を娘にぜひ見せたい！とおもいました。いつか家族で伺います。ブラームスは、シューマンとのエピソードに思いをはせながら聴かせていただきました。ジブシーの独特さ、上手く弾きわけておられました。いつか息子さんのCelloとぜひ協演してください！娘が「中学生のアンサンブルに戻って、高山さんに合図を出す！」と申しております。アンサンブル好きにしてくださいありがとうございます。
- ♪（ブラームスは）、一音目で涙があふれてとまらなくなった。すばらしい音色。力強く、そして優しく、かっこ良い。心にしました。
- ♪長らく楽しませて頂き改めてお礼を申し上げます。
- ♪冒頭のヘンデル—最低音（C?）のひびきが蛤笛（編集注：ネットで検索できます）の音のようで、幼い頃、海辺で鳴らした音を思い出しました。ブラームスは、もう少し「ねっとり」と弾いても良かったのではと。平明で明るい第2番も永井さんのVn.で聴きたいです。「ツィガーヌ」は絶品！でした。矢島さんが鳴り出す前のSolo部分、すばしかったです。（勿論、後半も）。モーツァルト・サロンで永井さんの演奏が聴けるのも、最後と知り、胸が一杯になりました。新しい天地で、益々のご活躍を！



ヘンデル：ヴァイオリン・ソナタ第3番
いよいよ始まりました。



初めのご挨拶と曲の説明



ブラームス：ヴァイオリン・ソナタ第1番
あまりにも美しい出だし



ソロを弾く前に曲の説明をこやかに。



ショパン：協奏曲第2番 二楽章
あまりにも切なく美しいショパンにウツトリ



シューマン：幻想小曲集
3曲ともキャラクターが違います。

4. 矢島愛子さんへ激励のメッセージをお願いします。

- ♪ とても美しい演奏でした。特にショパン＝ライネッケのピアノアレンジに込められたショパンならではの心情による音楽に強く心を打たれました。
- ♪ ショパンの No.2 Concerto 2 mov. 美しくみずみずしいこの曲を素晴らしく演奏されて感動しました。ツィガーヌの伴奏もダイナミックでステキでした。
- ♪ ショパンの心情が伝わる演奏で素敵でした。
- ♪ お2人がすごされたドイツの街並みがうかんでくるようなひびきでした。留学されてたからこそ奏でられる深い音色でいらっしやいますね。ショパンは初めて聴いたのですが、解説がわかりやすく、気持ちも入って聴けました。
- ♪ おふたりのハーモニー、最高です。すてきなサロンで日曜日の午後のひとときを過ごせました。幸せな時間をありがとうございます。
- ♪ ショパンの曲は初めてで、演奏をされるのに大変だったのではと思いました。今後も演奏を永く続けていかれることをお祈り申し上げます。
- ♪ 永井さんと一体となった演奏に、心からシビレ、Duoのすばらしさを堪能致しました。ピアノソロのショパンー素晴らしかったです。もう一度、第2番全曲（室内楽版も可）を聴きたいです。永井さんとのDuoは是非続けて下さい（去年のヤマハホールのように）。人に対するとときの矢島さんの笑顔は素敵です。その心が、演奏中にも根底にあって、音楽に対する愛ともなっているの shouldn't でしょうね。一層のご活躍を！

お二人に

- ♪ お2人の仲の良さが感じられるとても素晴らしいコンサートでした。今後共頑張ってください。
- ♪ お二人のハーモニー、最高です。すてきなサロンで日曜日の午後のひとときを過ごせました。幸せな時間をありがとうございます。



2011年1月22日 二人揃って初登場



2011年4月10日 ソロリサイタル



2015年11月29日 佐藤卓史さんとのデュオ
この時に宝物君がお腹の中で聴いていました。



バルトーク：ルーマニア民族舞曲
出だしの強烈な低音に瞬時に引き込まれます。



ラベル：ツィガーヌ
ロマの人々が乗り移ったよう。正に圧巻！



優しい笑顔で花束を受け取りました。
小2の宝物君「ママ、おめでとうございます」



アンコール前のトーク
素敵な演奏をありがとうございます。



アンコールは「ショスタコーヴィチ：ロマンス」
名演奏に涙する人々が…。



これからも応援しております。

第 88 回 モーツァルト・サロンコンサートシリーズ

北村明日人ピアノリサイタル チケット発売中!

～2022 年ピティナ特級グランプリ受賞してからの目覚ましい活躍ぶりが実力を証明しています。～

2024 年 6 月 23 日 (日) 14:00 より 入場料: 3,000 円

バッハ: フランス組曲第 6 番 変ホ長調 BWV817

ベートーヴェン: ピアノ・ソナタ第 24 番 嬰へ長調「テレーゼ」Op.78

ピアノ・ソナタ第 26 番 変ホ長調「告别」Op.81a

ハイドン: ピアノ・ソナタ第 53 番 ホ短調 Hob. XVI:34

シューマン: ウィーンの謝肉祭の道化芝居「幻想的情景」Op.26

リスト: 「巡礼の年 第 1 年: スイス」S.160 より オーベルマンの谷

※下記公演は全て 14:00 開演です。

第 89 回 2024 年 10 月 13 日 (日) 根津理恵子ピアノリサイタル 入場料: 3,000 円 チケット発売中!

第 90 回 2024 年 12 月 22 日 (日) 佐藤卓史ピアノリサイタル 入場料: 3,000 円

第 91 回 2025 年 2 月 23 日 (日) 東京混声合唱団のメンバー (8 人) によるコンサート

(BS テレビ朝日「子どもたちに残したい美しい日本の歌」出演中)

ピアノ: 魚谷絵奈

チケット料金 大人: 3,000 円 小学生から中学生まで: 2,000 円

チケットのご購入: お電話またはホームページよりご予約の上、「一般社団法人 国際育英文化協会」口座へ代金を先にお振込みください。ご入金確認後、チケットをお送りいたします。又、事務所で現金購入も承ります。

ゆうちょ銀行 ①ゆうちょ銀行からのお振込み: 記号 10150 番号 70038231

②他の金融機関からのお振込み: 店番 018 普通預金 7003823

みずほ銀行 赤羽支店 普通預金 2093151

※ クレジットカード決済をご希望の方は Pass Market よりご購入いただけます。
詳しくは同封のチラシをご覧ください。

お知らせ

2010年9月23日にスタートいたしました「モーツァルト・サロン コンサートシリーズ」は
2025年2月23日のコンサートを以て、終了することになりました。

長い間、モーツァルト・サロン コンサートをご支援頂きました皆様には心より感謝いたします。
まだ4公演がございますので、是非ご来場を賜りますよう、お願い申し上げます。

モーツァルト・サロン ピアノ教室

指定の月・火曜日



青木沙耶花先生

スタインウェイB(生徒さんが使用)、ヤマハC5でレッスンをするワンランク上の個人レッスン。

コンチェルトや2台ピアノの曲も可能です。

音大卒の方の学び直し、ピアノの先生のスキルアップにも最適です。

・月額制: 10,000円～(30分～/年40回)

・1レッスン制: 60分(6,000円)、90分(9,000円)



魚谷絵奈先生

お問い合わせ: 一般社団法人 国際育英文化協会

〒115-005 東京都北区赤羽1-54-5メトロAIビル5F

TEL: 03-5939-9535 (営業時間: 平日9:00～17:00)

HP: <http://www.kokusai-ikuei.jp/> (右のQRコードを読み取ってください)

モーツァルト・サロン赤羽で検索して下さい。

※この会報がご不要の方は、お電話またはホームページ「お問い合わせ」よりご連絡下さい。

